

「回復期リハビリテーション病棟に入棟した患者と Post-COVID-19 患者の主観的・客観的身体評価に関する時系列変化について」についての説明

患者様へ

千鳥橋病院に入院され、診療の際に取得し保存されている以下の情報を使用します。

- ① 入院期間：西暦 2020 年 4 月から 2026 年 3 月の間
- ② 対象疾患名：すべての疾患

研究の名称

1. この研究がめざしているもの

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2019 年に出現した新しいウイルス感染症であり、その症状は、無症候性のものから重篤な肺炎を引き起こすものまで様々です。感染すると治療に伴う安静だけでなく、隔離に伴う身体活動量の低下や筋力低下による転倒や入院期間の延長のリスクが高まることが報告されています。COVID-19 患者に対する急性期理学療法は、運動機能の改善に繋がることが報告されていますが、十分な回復が得られず回復期リハビリテーション病棟へ転棟した Post-COVID-19 患者の身体機能の変化や転帰については、未だ明らかにされていません。そこで本研究では、入棟時の身体状況を把握し、経験した症例について解析を行います。

2. この研究の方法（スケジュール）

倫理審査委員会承認日からリハビリテーション処方があった Post-COVID-19 患者の診療情報や身体評価等のカルテレビューを行い、症例報告や症例集積研究としてまとめます。研究期間は、西暦 2020 年 4 月から 2026 年 3 月までとします。

3. 予測される不利益と危険性

この研究において個人を特定できないように匿名化し、住所と正確な入院/外来受診の日付について記載しないように管理します。

4. この研究への参加と同意について

医学研究の倫理上原則を遵守して実施します。全ての研究参加者に研究目的及び計測方法を説明した後、自由意志による同意を紙面にて確認します。研究途中での参加取りやめなどが可能です。参加取りやめの申し出があった場合は、研究対象者から除外します。

5. プライバシーの保護への配慮

今回知り得た情報は、研究責任者で厳重に管理し、研究目的以外では使用致しません。研究発表するにあたっては、データから個人が特定できないような形式を取り、個人情報保護に努めます。

6. 連絡先

研究担当者：鶴 大輔 千鳥橋病院 リハビリテーション技術部
電話 092-641-2761